

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	厚別区土木部維持管理課(897-3800)
-----	-------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①厚別山本公園②もみじ台緑地 ③青葉中央公園④大谷地流通団地東側緑地	所在地	①厚別区厚別町山本1065-1②厚別区もみじ台北3丁目11-18他 ③厚別区青葉町5丁目435-321他④厚別区中央5条1丁目440-360
開設時期	①平成31年3月31日②昭和53年1月24日 ③昭和41年10月2日④昭和58年3月31日	延床面積	①236,547㎡②401,230㎡ ③84,198㎡④34,099㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	厚別山本公園、もみじ台緑地、青葉中央公園及び大谷地流通団地東側緑地の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①パークゴルフ場、ピオトープ②テニスコート、野球場、陸上競技場③テニスコート④テニスコート、野球場		
2 指定管理者			
名称	あつべつグリーンパートナー (構成員)(株)四宮造園(代表者)、(株)園建、(株)コクサク		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 4 複数施設を一括指定の場合、その理由: 複数施設を一括指定の場合、その理由: これら4施設は、パークゴルフ場、野球場やテニスコートといった運動施設を有するなど施設態様が似通っている。このため維持管理等業務等について共通化を図ることにより、スケールメリットを活かした経費節減が可能となることから、一括管理による効果が著しいと見込まれるため。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(パークゴルフ場、テニスコート、野球場、陸上競技場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数: 4 複数施設を一括評価の場合、その理由: 複数施設を一括評価の場合、その理由: 管理運営を行う全ての施設については同様の基準・方法等による維持管理を実施しているため、各施設単位で評価したとしても差異が生じないことから、指定単位での一括評価としたもの。		

Ⅱ 令和7年度管理業務等の検証

項 目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 あつべつグリーンパートナー(以下、グループ)は現在、指定管理者として公園管理を行っている実績を踏まえて、グループが有する環境に配慮した技術と知識を共有しながら、より質の高い快適な緑あふれる安らぎのある空間を創造し、地域住民のためのオープンスペースづくりを目指して、地域住民と利用者の声を常に反映しながら、福祉の増進や平等利用の充実、利用者サービス向上の視点に立った公園の管理運営を行います。また、法条例等を遵守し、安全・安心、快適な利用環境を提供し、資源・施設の長寿命化を図った、効率的な管理運営による経費削減を図り、質の高い利用者サービスの向上を目指すとともに、自己実現、環境教育の場として積極的な利用を促し、地域住民や関連団体等との連携・共同を推進していきます。 グループでは施設運営の透明性を確保し、利用者が気軽に運動・休憩・散策し、災害に備えながら安全・安心して平等に利用でき、人と自然が共生するやさしい環境づくりをグループの基本方針とします。 以上の基本方針を踏まえ、私たちグループでは以下の6項目を事業目標として管理運営に取り組みます。 1人々にやすらぎをあたえる良好な緑の公園づくり 2利用者が安心して公園を利用できる安全防災対策 3スポーツを通じての健康づくりの場やリフレッシュできる場の提供 4環境に配慮した公園づくり 5多様な利用者ニーズへの柔軟かつ適切な対応 6利用者への公平な対応と法の遵守	厚別区土木部と連絡調整を図りながら運営を遂行できた。遊具点検は専門業者は期間中2回、その他自主点検を月2回実施し安全に事故なく利用して頂けた。その他巡回を強化し枯損木等は事故が起これば処理ができた。また、グループとしては山本公園の工事もあった為、安全パトロール以外にも打合せを随時実施し、利用者が安心して利用できる公園作りを行った。パークゴルフ場内の芝管理の方法も変更し今まで以上に使いやすい環境を整えた。今年度よりスタートしたアクションスポーツエリアに関しても厚別区土木部と相談しルール作りから行い大きな事故もなく終了した。	<table><tr><th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr><tr><td colspan="4">公園利用者の立場に立ち園内の維持管理がおおむね適正になされていたことを評価する。また、公園管理者との連絡調整が適切に行われていた。</td></tr></table>	A	B	C	D	公園利用者の立場に立ち園内の維持管理がおおむね適正になされていたことを評価する。また、公園管理者との連絡調整が適切に行われていた。			
	A	B	C	D							
公園利用者の立場に立ち園内の維持管理がおおむね適正になされていたことを評価する。また、公園管理者との連絡調整が適切に行われていた。											
▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 誠実な対応と相手を尊重する平等な対応によって、相互理解を進めることを平等利用の基本方針とし、公園利用者との合意形成を促進した。 4月に受付担当者・管理作業者にスタッフ教育として挨拶を基本としたマナー教育、法条例教育等を実施した。また4月の安全大会及び管理者会議にて公園利用者への接遇についてスタッフ教育を行い、利用者を最大限尊重し親切丁寧な対応を行った。	受付だけでなく、作業員も法条例、マナー講習を受講し親切、丁寧な対応を行った。	職員・作業員の対応に関する苦情はなかった。									

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- ・電気、水道及び灯油の使用については、節約に努めた。
 - 公園での電気量は照明灯の冬期間消灯する箇所を設定し節電に努めています。また、大谷地流通団地東側緑地・青葉中央公園の照明灯はLED化により節電効果があります。もみじ台緑地管理事務所では、建物の構造上強制排気やトイレの自動暖房装置等の節電できない電気器具がありますが、尚一層節電意識をもって環境配慮の推進を行なっています。
 - ・車両関係については、アイドリングストップの励行に努めました。また積載重量を確実に守りました。
 - ・ゴミ減量のため、ゴミの分別に努め、リサイクルできるものは札幌市リサイクルセンターへ搬出している。
 - ・事務用品についてはグリーン購入ガイドライン指定品を購入している。複数ページにわたる場合は極力両面印刷とした。
 - ・ISO14001（環境）認証取得に基づき活動している。
- 特に公園内では作業中に油漏れ防止などの環境対策を行っております。

当社ISO14001に基づき活動しました。地球温暖化対策の一環として、公園照明灯において冬期間の一部消灯を公園管理者から許可していただき電気使用量の削減につながっています。管理棟内の電気も使わない場所の節電に努めた。公園内で集めたゴミも分別をしまして環境に配慮出来たと思います。

当社ISOの作業所目標及び札幌市環境法令を遵守できました。

地球温暖化対策及び環境配慮に向けた取り組みを、積極的に行っている。

▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）

- ・管理マニュアルにより業務分担、指揮命令系統、連絡系統を定めた。
- ・仕様書のとおり職員を配置するためスタッフの採用にあたっては公園作業・受付・接客に習熟した実務経験者を優先することとしています。
- ・当初の研修計画に基づき職員研修（接遇とクレーム対応等）を実施した。

職員・作業員は年度初めに法・条例講習、マナー講習を毎年度実施。また日々の朝礼でもより良い対応を心がけるよう共有出来た。

職員・作業員の対応に関する、大きな苦情はなかった。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ・公園・施設利用者の聞取りにより要望を受け施設物の補修等対応した。
- ・公園を快適に利用出来るよう、外灯や歩道の支障になる枝の剪定を随時行っている。
- ・公園毎週清掃に加え巡回時にトイレや園内の清掃を実施した。

巡回時、支障木などあった際は、厚別区土木部へ連絡し随時処理を行うよう心掛け実施した。また、巡回時は必ずゴミ袋を持参し合わせて清掃も実施した。

市民からの苦情・要望に対して、迅速に対応している。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ・札幌市の承認を得た業者に委託し、警備、遊具・施設点検、電気・水道設備点検補修について札幌市内の専門業者に発注した。適宜現地立会を行った。

委託業務の管理では、業務の適正確保から履行確認まで問題なく実施できました。

委託業務の管理が適正になされている。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回	R8年3月24日 運営協議会
第2回	
第3回	
第4回	
<協議会メンバー> ・厚別区土木部維持管理課 ・あつべつグリーンパートナー所長・構成員	

公園運営協議会は、厚別区土木部維持管理課と当グループ所長及びグループ会社の各責任者の参加都。

今年度の業務、イベントの報告。また、今後老朽化に伴い修繕が必要な場所の共有を行いました。今後山本公園の運営、枯損木処理についての共有も行えた。

関係団体と確認しながら適切な調整が行われていた。

	▽ 財務(資金管理、現金の適正管理) ・資金管理については指定管理業務、自主事業ごとの区分経理を実施しており、当グループ代表会社の会計士による外部会計監査を導入している。 ・現金等の取り扱いはグループ独自の「現金取扱規定」に基づいて管理しており、不祥事防止の取り組みを行っている。 ▽ 要望・苦情対応 ・要望苦情対応については出た際は直ちにスタッフへ周知し対応、改善策をたて実行にうつせた。 ・また日々の毎朝礼時等でスタッフ全員が共有し対応した。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) ・要望、意見は「公園利用者からの意見苦情等」に記録した。 ・公園内に『目安箱』を設置しアンケートを収集できた。他にも100人アンケートを実施しより沢山の利用者の意見を取り入れるよう心がけた。	現金取扱規定及び会計監査により適正に管理された。 随時、担当厚別土木部と共有し対応を行えた。また、対応後は各スタッフにも共有した。 記録については適正に管理・報告を行っている。自己評価の結果を公園管理運営に反映しています。	資金管理が適正になされていた。 各種要望や苦情に対して適正に対応した。 市民からの要望・意見が管理・報告されていた。
--	---	--	---

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) ・施設で働く事務スタッフ・業務スタッフ・専門スタッフに対し、札幌市都市公園の維持管理に関する協定書の第8条2に基づき、もみじ台緑地等の業務を行うために必要な従事者に支払う賃金は、最低賃金以上の時給額を支給した。 - 令和7年10月以降は最低賃金以上の時給額1,085円を支給した。 ・施設で働く職員に対し、一週40時間一日8時間を遵守した。 ・施設で働く職員に時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、労働基準監督署に届けた。 ・1年に1回定期健康診断等を行っている。 ・職員個々が市民サービスの向上、管理経費の縮減に意欲をもって取り組み作業効率のアップにつながるよう、創意工夫できるような労働環境を整えた。 ・第三者委託により実施している業務については、受託者に当該業務従事者の労働環境にかかわる情報提供を求めた。	スタッフの適正配置を行う事で働きやすい環境を作ることが出来た。また、日頃からスタッフと会話する事を心がけ、気軽に意見の言える環境づくりをし改善箇所があれば環境改善に努めた。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。</td></tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。							
A	B	C	D												
労働に関する法令等が順守されており、また職員の適正な配置がされていた。															
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ・利用者の安全確保を第一に各維持管理作業については、作業手順に基づき来園者への安全作業に心がけている。 ・救急サポーターへの継続的入会、AEDの設置、日々の公園巡回ハザードチェックリスト実施により安全を確保している。 ・損害賠償保険は仕様書に適合したものに加入している。 ・緊急時の連絡表を作成しスタッフに周知している。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) ・草刈り、清掃、警備、保守点検業務について、仕様書に基づき実施した。 ・遊具の補修、水道散水栓補修、トイレや側溝のつまり、照明灯・有料施設の小規模な修繕を実施した。 ・駐車場については、付近住民への迷惑駐車禁止へ向けて、夜間施錠あるいは夜間点検を毎日実施した。	毎年プール監視員と共に行っている安全講習会等を実施する事で、スタッフの安全意識も向上。その際、外部講師を招きロープレ等を実施し万が一に備えた訓練も実施出来た。 週3回のトイレ清掃の際に近隣も合わせてゴミ拾い等実施。草刈りは状況に応じて利用者が使いやすい環境が出来よう意見も取り入れながら実施出来た。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">利用者並びに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。</td></tr> <tr> <td colspan="4">各施設の状況に応じて適切な管理が行われていた。</td></tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	利用者並びに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。				各施設の状況に応じて適切な管理が行われていた。			
A	B	C	D												
利用者並びに職員の安全確保、防災教育が適正になされていた。															
各施設の状況に応じて適切な管理が行われていた。															

	▽ 防災 防災計画を策定するとともに、AEDを受付に設置している。グループの安全大会を4月10日にグループ各社で実施。防災訓練は新規入場教育と合わせて実施した。毎月のグループ協議会では、安全パトロールを実施し、防災についても検証した。災害時の対応手順を作成しスタッフに周知している。	避難訓練は所長が参加し各スタッフへ共有。また全スタッフに対してAEDの置場の共有を行う事で安全意識の向上に務めた。	防災訓練の実施及び救命講習受講がなされていた。
--	---	--	--------------------------------

(4)事業の 計画・実施 業務	▽ 公園利用に関する学習機会の提供業務		A B C D
			参加団体の協力を得ながら、継続的に実施されている。
	・ミズバショウ観賞他 4月～8月青葉中央公園の草木の紹介看板設置 ・花いっぱい運動 6月19日 のサッカー少年団の協力の元、花植えを行った。 ・高齢者障がい者向けレクリエーション、園芸療法 6月20日 ノテ福祉会の協力の元、花植えを行った。 ・親子風揚げ教室・ラジコン体験会 8月16日 親子参加型で実施 ・スノーモービル・重機乗車体験 参加者が集まらなかった為中止 ▽ 公園利用に関する情報収集及び提供業務 ・ハザードマップの作成配布 作成し公園管理棟にて配布 ・近隣パークゴルフ場パンフレット配布 受付窓口にて希望者及び管理区域パークゴルフ同好会に配布 ・掲示板によるイベント情報公開 ▽ 公園利用に関する市民の自主活動及び交流の支援業務 ・落ち葉堆肥づくりの実施 ▽ 公園利用に関する相談業務 ・寄せ植え講習会園芸相談会 参加者、講師との日程が合わず中止 ・犬の飼い主マナー相談 7月26日 ドックラン会場にて実施	各方面と協力しながら実施。まちづくりセンター、高齢者施設、スポーツクラブ。その中で地元の方々とコミュニケーションを取りながら、次回違った事も出来ないか話し合いながら出来、今後に繋がる活動となっている。参加された方は満足して頂き、今後もこのようなイベントがあれば参加したいとリピーターとしても繋がっている。 ハザードマップは各施設に掲示。また地域の方々と日頃から会話をすることで情報の収集を行う事が出来た。 上記同様、日頃から利用者に限らず会話をすることを心がけ、親しみやすい関係作りを行うようにした。	

(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等				全体を通じ前年並みに推移。その中でもパークゴルフは、R6年度と比べ芝の状態の改善、近隣パークゴルフ場の閉鎖などあり、高齢者と新たにファミリー層を中心に集客を増やした。今後は若い層も集客出来る施策等を考え、発信していきたい。	A B C D				
			R6年度実績	R6年度計画		R7年度実績	パークゴルフ場の芝の状態は施設利用数に影響するため、天候に留意しながらより良い維持管理ができるよう工夫していく必要がある。			
	野球場	件数(件)	262	280		276				
		人数(人)	5,240	5,560		5,520				
		稼働率(%)	23	26		23				
	庭球場	件数(件)	2,012	2,050		1,994				
		人数(人)	6,036	6,130		5,982				
		稼働率(%)	25	28		25				
	陸上競技場	件数(件)	133	130		124				
		人数(人)	1,330	1,300		1,250				
稼働率(%)		19	16	19						
パークゴルフ場	人数(人)	9,353	12,900	9,370						
※パークゴルフ場利用者は延人数										
▽ 不承認 0件、 取消し32 件、 減免 12件、 還付74件										
▽ 利用促進の取組										
金曜日はテニスコートの利用が少ないことから、サービスデイの設定。2時間以上利用でドリンクのプレゼント。パークゴルフはファミリー層への案内を強化。										
(6)付随業務	▽ 広報業務				各公園掲示板にイベント情報を1カ月前より掲示。公園に来園されていない方、若い方などにも知って頂くため、ホームページにも開催案内を掲示。イベント終了後は内容をホームページにアップし今後の利用者増にも繋げている。	A B C D				
	・ホームページによるイベントの紹介、有料施設等の開放・閉鎖のお知らせ等掲示し、ホームページの更新は随時行なっています。 ・厚別区の情報システムに随時掲示できるよう事業計画、自主事業の発信を行なっています。(下記の情報誌にお知らせ案内文等を発信しています。) ・雑誌社の広報(ママじゃらん) ・新聞社の広報(くらしの新聞社まんまる新聞、北海道新聞社等) ・もみじ台管理センター掲示板への掲載 ・各地域まちづくりセンターへ情報提供 ・公園内に掲示板を設け情報の発信 ・テレビ・ラジオ放送局取材対応 ・ウェブアクセシビリティの取組については文字の拡大等の操作を可能とし、高齢者や視力の弱い方にも見やすい工夫をしております。					ホームページを活用した、積極的な情報発信の姿勢がみられた。				
▽ 引継ぎ業務										

2 自主事業その他				
▽ 自主事業		A	B	C D
・自動販売機(709千円) ・ドッグラン (5千円) ・パークゴルフ大会(104千円) ・フリーマーケット (参加無料) ・レンタルその他販売(620千円) ・カフェ(3,882千円)		今年度より厚別山本公園中央エントランスオープンに伴いカフェの運用を開始。今まで休憩室もなかった為、利用者サービスに繋がっている。今後は参加型のイベントも企画していきたい。		
整備中の山本公園について、特色を生かしたサービスの実施を期待したい。				
▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等		A	B	C D
・第三者委託については以下の業務で市内業者に発注した。 - 管理事務所の機械警備 - プール遊水路の機械点検整備 - 電気保安業務 - 一般ごみびん・缶等の処理 - 産業廃棄物処理 - 遊具保守点検整備業務 - 給水設備点検 - 浄化槽保守点検 - 無料テニスコート管理業務 - 無料パークゴルフ場管理業務 ・高齢者障害者向けレクリエーション、園芸療法を実施 ・福祉施策では地元まちづくりセンター・自治会と協力して、休憩施設の補修など高齢者に優しい施設環境づくりを実施しています。		各委託先とはこまめに連絡を取り合い、状況の確認をしながら運営できた。中でも青葉中央の遊水路ポンプが新しくなった為、使い方も含め早めから連携を取り進める事が出来た。また、トイレ自体が古い公園が多く、トラブルがあった際は業者とも連携をはかり即日対応するよう心がけた。		
		第三者委託が必要な業務について適正に行われている。		

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	4月から11月まで各公園内にて地域住民利用者、パークゴルフ同好会、野球、テニスの施設利用者からアンケート調査を実施しました。(各受付にアンケートBOXを設置)	受付・管理業務スタッフに関してはシーズン前にマナー講習、法条例講習を受講し日々の接客にあたっております。維持管理に関わる事に関してはスタッフ内でミーティングを行い、利用者の方々に安心安全に使って頂けるよう改善をし、その内容は全スタッフへ共有した。施設に関わる物は厚別土木部に報告し対応。また、日頃から各スタッフが挨拶を通じ利用者の方の声を聞くよう意識して活動出来た。	A	B	C	D
結果概要	※総合満足度83%(目標値75%、札幌市要求水準70%) ※接客満足度94%(目標値80%、札幌市要求水準80%) 施設の利便性について・・・管理されている:81% 施設の美観について・・・満足……………95% イベント講演会について…満足……………99%		総合満足度、接客満足度ともに目標値を超えたことを評価する。今後も利用者からの苦情については、速やかに対応するよう努めていただきたい。			
利用者からの意見・要望とその対応	(公園の維持管理に関わるもの) [要望]公園より越境している枝を剪定してほしい。 [対応]現地確認後、処理済み [苦情]青葉中央公園、無断駐車をどうにかしてほしい。 [対応]張り紙、巡回強化にて対応済み。 [苦情]テクノパーク越境枝の処理をしてほしい。 [対応]翌日に越境している枝の剪定を実施 [要望]厚別山本公園で放し飼いにしている人がいる [対応]当日現地確認後→注意看板設置、管内放送で注意喚起 (施設の利用に関わるもの) [要望]アクションスポーツエリアAの時間延長をしてほしい。 [対応]札幌市含め検討中です。 [要望]もみじ台野球場土を足してほしい。 [対応]即日対応済み [要望]青葉中央公園テニスコートが滑る [対応]現地確認後、清掃、補修を実施。					

4 収支状況

▽ 収支				(千円)	指定管理収入は計画から見ると大幅に下がっているが、前年と比べると改善傾向にある。特にここ2、3年パークゴルフ場は右肩下がりでしたが、中央エリアオープンにより、ファミリー層が利用してくれるようになりました。長年課題にしていたファミリー層の取り込みが出来つつあるのでこの流れで次年度以降も幅広い年齢層に使って頂けるよう管理をしていきたい。	A	B	C	D
項目	R7年度計画	R7年度決算	差(決算-計画)	パークゴルフ場の芝の状況は、施設利用数に影響するため、天候に留意しながらより良い維持管理ができるよう工夫していく必要がある。					
収入	75,702	76,252	550						
指定管理業務収入	71,691	70,931	▲ 760						
指定管理費	64,020	64,020	0						
利用料金	7,671	6,719	▲ 952						
その他	0	193	193						
自主事業収入	4,011	5,320	1,309						
支出	77,296	75,790	▲ 1,506						
指定管理業務支出	74,038	70,515	▲ 3,523						
自主事業支出	3,258	5,275	2,017						
収入-支出	▲ 1,594	462	2,056						
利益還元			0						
法人税等			0						
純利益	-1,594	462	2,056						
※端数の調整により一致しないことがある。									
▽ 説明									
利用料金収入が当初計画見込みより下回る結果となりました。計画時よりマイナス予算でしたが、自主事業の売上並びに、経費の削減等により純利益は最終的にプラスになる事が出来た。									
＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。									
▽ 安定経営能力の維持						適	不適		
維持されている。									
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応					適	不適			
・各条例の規定に則り、全て適切に対応した。									
・情報公開請求及びオンブズマンの実施調査についての依頼はなかった。									
・暴力団の活動に協力することとなるような取引を行わないようにするため、取引の相手方が暴力団員でないことを確認することとし、契約書等に暴力団排除条項を記載しております。									

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
今年度は厚別山本公園のアクションスポーツエリアオープンもあり、様々な課題がありスタートしました。その中でも、厚別土木部と都度確認、相談をしながら進める事が出来、大きな事故もなく終了。また、利用者の方々とも積極的にコミュニケーションをとり様々な意見を頂き、運営に反映できたと思います。	厚別山本公園だけでなく、他の公園は古くなってきている物もあるので今一度、枯損木含め各公園施設の細かい所まで調査し、改善していきたい。また利用者の方が満足して帰れ、リピーターとなる公園運営を目指していきます。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
管理瑕疵もなく、必要に応じて所管局への報告も適切になされ、苦情対応も速やかに実施されていた。また、法令順守や金銭の取り扱い、職員教育など事務的業務も適正になされていた。	開設より時間が経過している公園も多いため、施設や樹木の老朽化を意識した維持管理を行っていただきたい。根本的な修繕や撤去が必要な施設については早めの協議をお願いしたい。山本公園については、利用状況の把握に努め、適切な維持管理をお願いしたい。